

●が今回掲載した質問です（質問事項を通告順に記載）。本文中の固有名詞は、質問議員の意向により掲載しております。各議員の質問内容の詳細は、各議員のページのQRコードをスマートフォン等で読み取ることで、動画で見ることができます。

# 一般質問

## 8月定例会議

8月4日～8月6日の3日間にわたり13人の議員が一般質問を行い、市政全般について活発な議論が交わされました。ここでは、質問・答弁の要旨の一部を掲載しています。  
※原則として平成の元号は省略していません。

<p>●<b>1. 小林 剛</b></p> <p>税と政策について</p> <p>○あすなろの里について</p> <p>4 ページ</p>	<p>●<b>2. 中島亨一</b></p> <p>防災について</p> <p>○市長公約で掲げた各項目の公益性と実現性を問う。2年間を振り返り見直しを行うべきと考えるか、いかがか</p> <p>○再任用職員の活用方法について</p> <p>5 ページ</p>	<p>●<b>3. 中村博美</b></p> <p>防災先進都市の取り組みについて問う</p> <p>5 ページ</p>	<p>●<b>4. 寺田 洋</b></p> <p>交流人口の拡大について</p> <p>6 ページ</p>	<p>●<b>5. 岡野一男</b></p> <p>○農山漁村再生可能エネルギー法について</p> <p>○異常気象の農作物への被害について</p> <p>○市役所内の組織編成について</p> <p>6 ページ</p>
<p>●<b>6. 茂田信三</b></p> <p>道の駅について</p> <p>7 ページ</p>	<p>●<b>7. 水野 昇</b></p> <p>高崎坂東線の進捗状況について</p> <p>○都市計画の一部見直しについて（右下地区）</p> <p>7 ページ</p>	<p>●<b>8. 遠藤正信</b></p> <p>防災行政無線と戸別受信機について</p> <p>○排水対策について</p> <p>8 ページ</p>	<p>●<b>9. 堀越道男</b></p> <p>○学校部活動について</p> <p>○防災問題</p> <p>8 ページ</p>	<p>●<b>10. 関 優嗣</b></p> <p>○常総市の農業について</p> <p>○常総市防災アプリについて</p> <p>○防災先進都市について</p> <p>9 ページ</p>
<p>●<b>11. 中村安雄</b></p> <p>○地方議員のなり手不足対策と今後の課題</p> <p>○教職員の勤務の現状について（小学校、中学校各1ヶ月の平均勤務時間）</p> <p>9 ページ</p>	<p>●<b>12. 石川栄子</b></p> <p>○熱中症対策について</p> <p>○学校給食について</p> <p>○吉野公園に関わる事について</p> <p>10 ページ</p>	<p>●<b>13. 大澤 清</b></p> <p>○ブロック塀（工作物）の倒壊問題について</p> <p>○指定管理者制度について</p> <p>10 ページ</p>		

一般質問 JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI JOSOSHIGIKAI DAYORI 一般質問

**議員**

市民は、住民税の全国ランクに見合ったサービスを受けられているか伺う。

**市民生活部長**

当市の個人市民税は、均等割3500円、所得割は6%で、ともに標準的な税率を採用している。個人県民税の均等割は2500円、所得割は4%で、森林湖沼環境税1000円が含まれる。今後とも適正な課税、徴収、税の有効活用に努める。

**議員**

質問の答えになっていない。当市は全国ランクでは何位か。

**税務課長**

全国ランクの調べがつかない。標準的な税率で課税していると、いうことでご理解いただきたい。

**議員**

県では森林湖沼環境税を年間いくらか収税しているのか伺う。

**市民生活部長**

あくまでも決算見込みだが、収税は約17億5000万円です。

**議員**

4年間で、県は約70億円収税し、市には1750万円来ています。菅生沼の浚渫をやってほしい。菅生沼は湖沼に入るか。

**市民生活部長**

当然入ると認識している。県と協議し菅生沼にも予算を使用するように協議していきたい。

**議員**

住民税の話に戻るが、市民税の所得割を現在の6%から5.6%に下げると日本一安い住民税のまちとして宣伝できる。定住者増に大きな効果があると考えられるか。

**市民生活部長**

約1億5000万円の収税減となる。水害から収税が回復してきた現段階では考えられない。

**議員**

目先で損をすることを恐れて何もしないということでは進歩がない。先を見て、将来的に人が集まり収税も上げていくというような考え方をしたい。



**小林 剛 議員**

森林湖沼環境税を使って菅生沼の浚渫を是非やってもらいたい、いかがか

**答 県と協議して期待に沿いたい**

常総市には25年から28年まで1750万円の実績がある。

**用語解説** 浚渫：水底の土砂や岩石をさらうこと。 住民税：個人市民税と個人県民税を合算したもの。 森林湖沼環境税：20年から33年を課税期間として県が森林や湖沼の環境保全のために導入した税。